



# 豊中少年少女合唱団

## 第8回定期演奏会

2010

4月24日(土)

豊中市立アクア文化ホール



(第7回定期演奏会 2009年4月18日 作曲・ピアノ：萩京子 はじめのことば)

## ごあいさつ

本日はお忙しい中、第8回定期演奏会にお越しくださり、誠にありがとうございます。  
豊少は、大人の合唱団である豊中混声合唱団（豊混）の支援の下、2001年に産声をあげました。  
以来、次の3つを基本において活動を続けております。

- ① 私たちの心を豊かにしてくれる“本物”の歌を歌います
- ② 豊中混声、ママス&パパス(保護者有志)など、大人とも一緒に歌います
- ③ 高い技術力がなくても歌える、深く豊かな音楽性に満ちた曲を委嘱していきます

当初はわずか数人でのスタートでしたが、多くの方々のご理解とご支援により、何とか35名前後を維持する合唱団へと成長することができました。

さて昨年の定演では、萩京子先生をゲストに迎え、さまざまなソングや混声合唱組曲「きもちのふかみに」を作曲者ご自信のピアノで歌うことができました。豊少のメンバーも私も、萩先生の曲が大好きなので、ほんとに最高の幸せでした。

また同じく定演では高橋悠治先生のシアターピース「ふしぎの国から」も歌いましたが、その抜粋を7月の宝塚国際室内合唱コンクールで演奏したところ、思いがけなくも金賞を受賞することができ、私たちの大きな自信になりました。

さらに、阪急インクスヤザ・リッツカールトンホテル大阪での演奏で梅田への進出も果たし、大きな躍進の年でした。

さて、今年の定演は、次の**4つの注目ポイント**があります。

まず、**その1**は、信長貴富先生の作品への取り組みです。信長先生は、今、合唱界で最も人気がある作曲家の一人ではないでしょうか。豊少にも信長ファンは多く、今回、まとめて3作品を歌います。なお、来年には、豊少と豊混の共同委嘱で、新作が誕生する予定となっております、とても楽しみです。

**その2**は、柴田南雄先生のシアターピース「北越戯譜」です。北越に伝わる童歌や遊びをコラージュした作品で、独特の音空間をお楽しみいただけたらと思います。演奏にあたり、範と仰ぐ「多治見少年少女合唱団」様から多くのことを教えていただきました。ここに記して御礼申し上げます。なお、今年も7月の宝塚国際室内合唱コンクールにも出場が決まっております、この曲から抜粋して歌う予定です。

**その3**は、ジュニアとシニアが分かれて別々に歌うことです。年齢層の異なる二つのグループのそれぞれの味を感じて頂けるのではないかと思います。シニアは、うんと背伸びをしてア・カペラの宗教曲を3曲歌います。合唱団の基礎力の向上につながることも期待しています。

**その4**は、三善晃先生の「葉っぱのフレディ」を豊混の皆さんと一緒に歌うことです。三善先生の作詩・作曲によるこの曲は2003年に大阪府合唱連盟の合唱祭で初演されたもので、大人と子どもが共に声と心を合わせて「生」と「死」を見つめます。今年、豊混の定期演奏会は第50回を迎え、7月には大阪のみならず、東京公演も行います。豊少の歌声を関東の方々にも聴いていただけるということで、今からワクワクしているところです。

それでは、今日は一年間の集大成です。どうぞ最後までごゆっくりお聴きくださいませ。

また引き続き、今後ともご支援の程、心よりお願い申し上げます。

豊中少年少女合唱団 指揮者 西岡茂樹

# プログラム

指揮 西岡茂樹

豊中少年少女合唱団・団歌

詩・曲 三善 晃

## I 信長貴富作品集

ピアノ 西岡恵子

- ・世界で一番おいしいパンケーキ
- ・きみ歌えよ
- ・未来へ

詩 長田 弘  
詩 谷川俊太郎  
詩 谷川俊太郎

## II 北越戯譜

曲 柴田南雄

—— インターミッション ——

## III ジュニアの歌声 ～ジブリの歌～

指揮 西岡恵子

ピアノ 前田萌衣（団員）

- ・風のとおり道
- ・となりのトトロ
- ・さんぽ
- ・崖の上のポニョ

詩 宮崎駿 曲 久石譲  
詩 宮崎駿 曲 久石譲  
詩 中川李枝子 曲 久石譲  
詩 近藤勝也 曲 久石譲

## IV シニアの歌声 ～三つのマリア賛歌～

- ・Ave Maria  
おめでとう、マリア
- ・Salve Regina  
めでたし天の女王
- ・Assumpta est Maria  
マリアは天に昇りたもう

曲 Josquin des Prez (1450～1521)

曲 Kocsár Miklós (1933～)

曲 Kocsár Miklós (1933～)

## V 童声合唱、混声合唱とピアノのための「葉っぱのフレディ」

- ・春
- ・夏
- ・秋
- ・冬
- ・雪
- ・やがて春

詩・曲 三善晃  
ピアノ 武知朋子  
賛助出演 豊中混声合唱団

## VI きこえてくる 2009年度委嘱曲初演

詩 まど・みちお  
曲 萩京子  
ピアノ 武知朋子  
賛助出演 豊中混声合唱団

## I 信長貴富作品集

「世界で一番おいしいパンケーキ」…アメリカの民話として語り継がれてきた巨人の樵「ポールバニヤン」の物語をもとに、長田弘さんが詩を書き、それに作曲されたものです。なんども繰り返される“世界で一番”がリズムカルな、とってもワクワク、ウキウキする楽しさ満杯の曲です。

「きみ歌えよ」…嬉しいとき、悲しいとき、歌おうよ！と呼びかける、まさに合唱人のための曲で、スイング感が最高です。いわゆる女声合唱曲ですが、信長さんは、子どもたちにも歌ってほしい、と言っておられるので、「よし、それならば」と取り上げた次第です。

「未来へ」…京都エコーの委嘱曲で、元々は混声合唱曲でしたが、やはりこれも信長さんの、子どもたちにも歌ってほしい、という思いから、児童2声の編曲が昨年誕生。フォークソング調のノリの良い曲で、子どもたちは大好きです。「未だこないものを人は待ちながら創っていく 誰もきみに未来を贈ることはできない 何故ならきみが未来だから」と未来に向かって歩み出そうとする人へのエールが歌われます。

## II 北越戯譜

この曲は、ステージに合唱団員がきれいに並んで指揮者の指揮の下に、一糸乱れぬ合唱を聴かせるという、いわゆる普通の合唱曲とは全く異なった曲です。まず、歌い手は、さまざまな遊びをしながら歌い、動き回ります。ステージ上だけでなく、時には客席で歌うこともあります。そして、指揮者は指揮をしません。楽譜には、12種類のわらべうたや民謡が素材として別々に示されているだけで、それをどの順序で歌い、また何回繰り返すか、などは一切、書かれていません。それは、まさに本番のその瞬間に、指揮者や歌い手が即興的に創り出していくこととなります。つまり、一つの楽譜から無限通りの演奏の可能性が生まれ、同じ指揮者と合唱団がやったとしても、二度と同じ演奏はないでしょう。このような演奏形態は「シアターピース」と呼ばれます。柴田南雄先生が、その産みの親なのです。

素材は、新潟県の北魚沼郡、南魚沼郡、十日町、長岡市などに伝わるもので、下記の12種類です。

- ・正月さまのうた … お正月のお祝い歌
- ・羽根つき … 羽子板で羽根をつきながら歌う
- ・鳥追い歌（3種類）… 田畑の穀物を鳥の被害から守ることを祈念して行われる行事であり、雪深い1月に行われる。子どもたちは、鳥追い歌を歌いながら、町内を練り歩く。
- ・もっくらもち … 鳥追いとと同じく、田畑に被害を与える「もぐら」を追う1月の行事。
- ・お手玉うた … お手玉をしながら歌う
- ・あそびうた … ひい、ふう、み、よ一、と数を数えながらさまざまな遊びをする
- ・大の阪 … 北魚沼郡堀之内地区の夏の盆踊り
- ・まりつきうた … まりをつきながら歌う
- ・わら鉄砲 … 11月（旧暦の十月）十日の夜を「十日夜<sup>とうかんや</sup>」といい、作物の豊作を祝って行われる行事。わらで作った鉄砲で地面を叩きながら大声で歌い、町内を練り歩く。
- ・ふうせんつきうた … ふうせんをつきながら歌う

今日は、これらの歌をお正月から始めて季節を巡り、春、夏、秋を経て、再びお正月で終わるという流れで演奏してみたいと思います。

次第に失われつつある地方の伝統芸能をこのような形で継承していくのも合唱の一つの役割だと思います。また歌と遊びや踊りがコラージュ（さまざまな素材を組み合わせて、一つの大きな創作物を創り出す）されて展開する時間と空間は、従来の精密に書かれた楽譜と正確な指揮がつくりだす西洋音楽のそれとは明らかに異なっており、新しい音楽の可能性を示唆してくれます。

なお、豊少は2007年と2008年の二年間に亘り、同じく柴田南雄先生のシアターピース「銀河街道」を演奏しています。いずみホールでのライブは（財）日本伝統文化振興財団からCDで発売されています。

## III ジュニアの歌声 ～ジブリの歌～

小学生だけでジブリの歌を歌います。「風のとおり道～となりのトトロ～さんぽ」の3曲はメドレーになっており、すべて映画「となりのトトロ」の挿入歌です。「崖の上のポニョ」は、言わずと知れた同名の映画の主題歌。

中学生以上のシニアも、バックでいろいろと盛り上げてくれます。

## Ⅳ シニアの歌声 ～三つのマリア賛歌～

中学生以上のメンバーで歌います。

合唱の基本であるア・カペラ（無伴奏）を経験するために、また欧米の素晴らしい音楽財産に触れるために、三つのマリア賛歌をとりあげました。

Josquin Des Prez は、ルネサンス時代にフランドル（現在のオランダ南部、ベルギー西部、フランス北部にかけての地域）で大活躍した天才的作曲家。今日は最もシンプルな2声のAve Mariaを歌います。

Kocsár Miklós は、ハンガリーの現代の作曲家。Salve Regina、Assumpta est Mariaの2曲はとりわけ有名で、3声を基本にした実に堂々とした作品です。

## Ⅴ 葉っぱのフレディ

《伝えてよ、鳥たち。地球の上に、地平の彼方にも》

三善晃

大阪府合唱連盟から、第40回記念大阪府合唱祭の合唱曲の作曲を頼まれ、候補テキストとしての詩をかなり多く提供していただいた。趣旨として、「ひたむきに生きてゆく」ための真実・勇気・喜びを謳い、子供たちとそれを共有し、そのかたちで彼らにそれを伝えてゆくこととされた。21世紀の始まりが、現今の世界情勢に見られるような悲しむべき状況になった今日、この願いは人類の、むしろ切実な祈りでもある。だが、それにしては集まった詩は視野が限られているように感じられ、この普遍的かつ現実的な思いを託するにはためらいがあった。

西岡茂樹さんは《葉っぱのフレディ》を推された。初め、私はこれにも躊躇した。これは散文であって詩ではない。しかもその物語の表現は、美しい絵あつてのものと思われた。

思案中の私に、西岡さんは控えめに、池田小学校の被害とその周辺の親子たちの心について語った。西岡さん自身もその一人だった。私は西岡さんの言葉を幻聴しながら《葉っぱのフレディ》を読み直した。

親子の心は「周辺の」に限らない、「日本の」いや「人間の」心の笈として私の裡に聴こえてきた。ある意味で、懐かしい笈だった。物質界から生物界が、更に生物界から心の世界が、入れ子のよう生まれているのではないかという自然科学者たちの謙虚な仮説も、この笈と響き合った。すると《フレディ》の絵から、私の言葉と歌が、手紙を銜えた鳥たちの群のように翔び立っていった。私はその鳥たちの飛翔の跡を五線紙に書き留めた。生きている私たちには見えないところまで、鳥たちは手紙を一祈りの音信を一携えて翔んでいってくれるだろう。

（2003年6月 初演時のプログラムノートより）

## Ⅵ きこえてくる

萩京子先生には、2004年に豊少のために「ファールブルさん」を、また豊混のために「亡命地からの手紙～道しるべ」を書いて頂き、初演することができました。

2006年には萩京子合唱曲の個展を開催しましたが、この時に大人と子どもが共に歌える曲を委嘱。朝比奈尚行さんに詩を書き下ろしていただき、「一本の木の下で」が無事完成、初演することができました。

ここまでは「すべり込みセーフ」でなんとか来ていたのですが、ついに2008年末に委嘱した大人と子どもが共に歌える曲は、2009年4月、つまり昨年の第7回定演に間に合わず、演奏会後の5月ようやく完成しました。それを今回の第8回定演まで寝かせておくのはもったいないので、7月の豊混の定演で最初の初演をしました。そして、本日は、委嘱団体である豊少の定期で、二度目の初演をさせていただきます。

萩先生は、昨年の豊混のプログラムノートに次のように書いておられます。

「きこえてくる」というまど・みちおさんの詩を見つけたときは、これは今回のために書きおろしてもらったと言えるほど、豊少と豊混にぴったりの詩だと思いました。まどさんは今年百歳を迎えられたとのこと。のびやかで、楽しくて、小さないきもの息づかいと宇宙の時間が共存しているようなまどさんのことばから、「いま」を生きるおとなとこどもの声がきこえてきます。

大人と子どもが優しくお話を交わしているような、心温まる世界に、人間の、地球の未来を信じる勇気をもたらしたような気がします。

◆この一年間の活動記録

年月日	場所	タイトル	主な演奏曲目
2009年 4/18(土)	アクア文化ホール	豊少第7回 定期演奏会	児童合唱名曲選～レコーディング記念～ 高橋悠治「ふしぎの国から」萩京子「ソング集」 萩京子「きもちのふかみに」
6/28(日)	池田アゼリア ホール	大阪府合唱祭	萩京子「水はうたいます」信長貴富「きみ歌えよ」 三善晃「木とともに人とともに」 寺嶋陸也「私たちの星」坂本浩美「旅立ちの日に」
7/5(日)	ザ・ツフォニーホール	豊混第49回定演 賛助	萩京子「きこえてくる」(初演) 三善晃「木とともに人とともに」
7/8(水)	アクア文化ホール	豊中市民の集い	「豊中市歌」「きみ歌えよ」「晴れたらいいね」 「はじめのことば」「旅立ちの日に」
7/11(土)	アクア文化ホール	豊中市合唱の夕べ	信長貴富「きみ歌えよ」坂本浩美「旅立ちの日に」
7/25(土)	宝塚 ベガホール	宝塚国際室内合唱 コンクール	高橋悠治「ふしぎの国から」 <b>金賞!</b>
7/26(日)	宝塚ベガホール	入賞者演奏会	高橋悠治「ふしぎの国から」
8/1(土)	東梅田教会	八月の祈り	尾上和彦「鳥の歌」
8/17(月) ～18(火)	豊中市立 少年自然の家	夏合宿	
9/5(土)	阪急インクス	子ども音楽会	ジブリの歌「やさしさにつつまれたなら」 「崖の上のポニョ」「カントリーロード」他
10/4(日)	大阪音大カレッ シオペラハウス	子ども音楽祭	「崖の上のポニョ」「やさしさにつつまれたなら」 「さんぽ」「この星にうまれて」
10/24(土)	宝塚 ベガホール	アルモニレジュイ コンサート賛助	「はじめのことば」「死んだ少女」 「ぶどうとかたばみ」「壁きえた」「さとうきび畑」
12/6(日)	アクア文化ホール	豊中市合唱祭	信長貴富「未来へ」 Josquin「Ave Maria」Kocsar「Salve Regina」
12/20(日)	ピュッフエス タイルUK	豊中千里ライオン ズクラブ	「もろびとこそりて」「あら野のはてに」「赤鼻 のトナカイ」「ウィンターワンダーランド」他
12/23(水)	長興寺会館	豊少クリスマス会	
12/24(木)	リッツカールト ンホテル大阪	ロビーコンサート	「Hodie Christus natus est」「ひいらぎかざろう」 「Winter Wonderland」「さやかに星はきらめき」他
2010年 3/21(日)	豊中教会	豊中のぞみ会チャ リティコンサート	三善晃「葉っぱのフレディ」
3/29(月) ～30(火)	豊中市立 少年自然の家	春合宿	

◆今後の活動予定

年月日	場所	タイトル	主な演奏曲目
5/8(土)	中央公民館	見学会	ジブリ 旅立ちの日に など
6/27(日)	池田アゼリア ホール	大阪府合唱祭	信長貴富「未来へ」 萩京子「きこえてくる」 三善晃「葉っぱのフレディ」
7/3(土)	ザ・ツフォニーホール	豊混第50回定演	三善晃「葉っぱのフレディ」「きこえてくる」
7/10(土)	アクア文化ホール	豊中市合唱の夕べ	未定
7/18(日)	かつしかシンフ ォニーヒルズ	豊混東京公演	三善晃「葉っぱのフレディ」「きこえてくる」
7/24(土)	宝塚 ベガホール	宝塚国際室内合唱 コンクール	シアターピース部門本選 柴田南雄「北越戯譜」
8/上旬	未定	八月の祈り	尾上和彦「鳥の歌」
8月中旬		夏合宿	
10月中旬	中央公民館	公民館祭り	未定
12/5(日)	アクア文化ホール	豊中市合唱祭	未定

## メンバーからのメッセージ（五十音順）

### ●浅井詩乃（小3）

わたしは、とよしょうに入って、とても歌が上手になったし、好きになりました。みんなの声、それと笑顔、…だから、わたしは、とよしょうのみんなといっしょに歌って上手になりました。今回の歌は、きっと、本番はきいてくれる人の心をうごかすことをそうぞうできる歌だと思います。わたしは、みんなのきれいな歌のおかげで、わたしは、こんなに歌えるのです。歌をたくさん歌っても、つかれないなあと思いました。みんなのきれいな歌声は、どこまでもひびいていると思います！♥♪

### ●今西 梓（高3）

私は合唱が大好きです。大勢で歌うのってほんとに楽しいんです!!(〇〇)/ だから私は、いろんな年齢の大人や子どもがみんな一緒になって歌う“大人と子ども”のステージがとても楽しみです p(^)q  
大好きな『葉っぱのフレディ』をフレディたちの素敵な生き方を伝えられるよう一生懸命歌いたいと思います。是非聴いてください♪  
そして他にも素敵な曲をいっっぱい歌うので是非是非！私たちの歌声を聴いて、おもいっきり楽しんでいって下さい☆彡

### ●植田亮太（中1）

僕は北越戯譜が、今回の定期演奏会で一番難しいと思います。「大の阪」がとくに息が続かなくなるので、気を付けたいと思っています。他にも葉っぱのフレディは豊混と歌うので、ぜひ聞いていってください。

### ●内賀嶋潤（高1）

この第8回定期演奏会は、僕にとって☆Last stage☆になります。受験生のため五ヶ月間休団をし、練習期間が短く、まだ不完全な状態ではありましたが、なんとか出演することができました。(汗)  
僕が一番好きな曲である『葉っぱのフレディ』は豊少が六年前にも歌ったことがある曲で、今歌っていても「ああ、いい曲だなあ〜(-ω-、)」と思える素晴らしい曲です。大人と子供の絶妙なハーモニーが、歌っている僕たちや聞いている皆さんの心を揺らしてくれると思います。豊少の卒団にあたり、お世話になった皆様に感謝の気持ちを込めて歌います。(＊`・∇・´)b

### ●内賀嶋仁美（大1）

私は受験があったため、半年ほど休団していました。復帰した後は、半年のブランクを埋めようと、みんなに追いつこうと必死でした。そして私は今年で豊少を卒業するため、この定期演奏会は私にとって最後の定期演奏会です。悔いの残らないように一生懸命歌い、最高のステージにしたいと思います。  
今年の定演はジュニアステージとシニアステージがあるので、様々な雰囲気豊少を味わう(?)ことができると思います。元気いっぱいジュニアの歌声、シニアの大人っぽい歌声を楽しんでください。



### ●江田果林（中2）

私は今回で5回目の定期演奏会出演です。今日歌う中で1番好きな曲は「葉っぱのフレディ」です!!  
私はフレディの中で「春」、「夏」、「また春」が大好きです。「秋」、「冬」、「雪」もハーモニーがとてもキレイです(\*´∩`\*)  
シニアのメンバーで歌う「SALVE REGINA」、「ASSUMPTA EST MARIA」は高音で難しいので大変でした。ですが、とってもキレイな曲です\*+。  
その他にも「きこえてくる」、「未来へ」、「きみ歌えよ」など良い曲がたくさんあります♪  
部活などであまり練習に参加できませんでしたが、精一杯歌うので最後まで楽しんで聞いていただけると嬉しいです★三

### ●大家広平（小2）

ぼくは、ことしの2月にがっしょうだんに入ったばかりです。いちばん小さいけれど、いっしょうけんめいがんばってうたいます。  
がっしょうだんのれんしゅうはとってもたのしくて、まいにち土ようびだったらいいのになあとおもうくらいです。どのうたも大すきです。たのしいうたは「となりのトトロ」と「さんぽ」です。おもしろいうたは「がけの上のポニョ」です。はじめての本ばんは、本気をだしてがんばります。

### ●大澤千帆（小4）

私が今回の定期演奏会の中で一番好きな曲は「未来へ」です。この曲は信長貴富さんが作曲された曲です。私は信長貴富さんの曲が大好きです。全体的に楽しい感じで、ノリノリで歌えて、きれいな曲だからです。他にも「世界で一番おいしいパンケーキ」という歌はおもしろいです。私も「世界で一番おいしいパンケーキ」を食べてみたいです!ぜひきいてください。

### ●大澤菜月（中2）

私が今回の定演で歌う曲で一番好きなのは、「葉っぱのフレディ」です。なぜかというと「葉っぱのフレディ」はそれぞれの四季の情景が感じられ、豊混さんたちと歌うとても気持ちがいいからです。豊混のみなさんと一緒に練習する時間があまりなく、初めはどこで子どものパートが入ったらいいのか、全体としてどのような曲なのかつかみにくかったけれど、一回一回練習を重ねるうちに、少しずつ大人と子どもが合わさったひとつの曲ができてきたのではないかなと思います。この定演以外でもこの曲を演奏する舞台があるので、それぞれの舞台で一番いい歌を歌えるようにがんばります!!

### ●大竹沙結梨（中2）

私は、音楽が大好きなので、学校の部活では吹奏楽部に所属しています。  
今回の定演では、私が小1の時に歌った「葉っぱのフレディ」と「北越戯譜」をもう一度歌うことになったので、とても張り切って練習してきました。  
「北越戯譜」で、お手玉をすることになり、不器用な私はがんばって練習しました。  
今回は、ジュニアの楽しい感じや、シニアの綺麗なハーモニーが特徴です。どうぞ最後までお聴き下さい。

### ●大谷琴美（高1）

今年は受験のため、何ヶ月もお休みしていたので、みんなの足を引っ張らないように今まで以上に家で練習しました。出れないと思っていたので、今年もみんなと一緒に舞台上に立つことができ、本当にうれしいです。今回の定期演奏会の中で一番好きな曲は「葉っぱのフレディ」です。まだ私が入団した頃の頃に、初めて豊混さんと歌った曲なので、私にとって思い出深い曲です。その頃より、自分が成長していることが実感できるので、歌っていても、とても楽しいです。この曲は歌の情景をイメージしやすいので、聴いている方にも楽しんでいただけたらと思います。今日は精一杯歌うので、楽しんでお聴きください。

### ●小野 楓（中3）

私は今回の定演は出れませんが、私は豊少の歌声を聞くと、心があたたかくなります♪ 豊少のみんなは、練習のときから、みんな笑顔で、楽しそうに歌っています。私は、その姿を見て、小さい頃から歌が楽しいと思えるのは、幸せな事だな～と思いました。今回も、心があたたかくなるような歌声をホールに響かせ、みなさんを笑顔にしてくれる最高の笑顔で歌ってほしいと思うので、みなさんも楽しんで聞いてくれると嬉しいです☆

### ●小野瞳（高3）

私は豊少の歌が大好きです！幼稚園生から高校生までと一緒に歌うなんて、なかなかできないことだし、皆本当に楽しそうに歌っているからです。そして豊少の魅力は、歌っている皆が楽しいだけでなく、聞いている人にも楽しさをわけてあげられること！だからきっと、今日聞きに来てくれた皆さんも、豊少の歌を聞いて、楽しい気持ちになれると思います＼(^o^)/ 私も豊少の皆と歌うと、朝どんなに早起きして来ても、道に迷って歩き疲れても(笑)疲れがふっとふほど元気になります☆笑 私は今回の定演には出ることができないので本当に残念ですが、豊少のメンバーとして、定演が成功することを祈っています(^ω^)

### ●鎌田笑美花（小6）

私は、定期演奏会が3回目です。3回目でもすごく緊張します。私は、頑張りたい曲が2つあります。1つめは『葉っぱのフレディ』です。特に、フレディの中の『夏』をしっかりと歌いたいです。『夏』は、その情景がよくわかるので、お客さんにも夏の情景が伝わるように歌いたいです。2つめは『となりのトトロ』『さんぽ』『風のとおりみち』です。これらは、中学生以上が歌わないので、私たち6年生が引っ張っていかないといけないからです。他の曲も、せいっぱい頑張りたいです。

### ●河中彩子（高3）

私は歌うことが大好きです。でも今までよりもっと好きになりました。そのきっかけはガールスカウトでマンマーへ行ったことです。マンマーへ行って色々な経験をし、たくさんを知りました。マンマーでいくつか施設を訪問して、子ども達に出会って交流を通じて歌を歌ってくれました。そのときの子ども達の歌声を聞いて、歌が持つ力を知りました。彼らに出会って人の心を動かせる歌を歌えるようになりたいと思いました。

“信長貴富作品集”は歌詞もメロディーもとても素敵でみんなが特に大好きな歌です。

“葉っぱのフレディ”は私は今回で歌うのが2回目になります。昔に歌ったとき、私は歌っていて初めて鳥肌が立ったことを覚えています。今回の演奏会、お客さんに楽しんでもらうことも大切だけれど、まず自分が楽しんで歌えたらいいと思います。

### ●北村 堇（小5）

わたしは定期演奏会をはじめてです。わたしは歌の中でも「葉っぱのフレディ」を特にがんばりました。「葉っぱのフレディ」は3番と4番の音程をとるところがとくにむずかしかったのと他にも気をつけるところが多くて大変でした。「北越戯譜」はいろいろな歌があっておぼえるのが多くて大変でした。「風のとおり道」「となりのトトロ」「さんぽ」は曲はしゃっていても気をつけて歌うところが多くて大変でした。たくさん練習してきました。がんばりますので最後まで聞いてください。

### ●水津香緒（小6）

お姉ちゃんが合唱をすることになったので、一緒に通い始めたのが始まりでした。最近では、はじめのころより、合唱に行くのが楽しみになってきました。新しい曲もすぐに歌えるようになったし、みんなの響きがあったときは、嬉しいです。家ではお姉ちゃんと2人でハモらせています！ジブリなど楽しい歌や面白い曲が好きです。

### ●水津早智（中1）

2月まで一年間お休みしていましたが、復帰しました。私は歌が好きだし、妹も豊少に入っているので、休団中も合唱を聞いたり歌ったりしていました。復帰して初めて歌った「葉っぱのフレディ」は、曲に季節の移り変わりとフレディの一生が凝縮されているように変化があるので、長いけど歌いがいいがあります。豊混の大人の人の分厚い声と混ざる感じも好きです。これから、中学生になり、新しい生活が始まりますが、歌も続けていきたいと思っています。

### ●高野瀬凜之介（小3）

ぼくは、しばらく合唱団を休んでいました。久しぶりに豊少で歌えた時は、やっぱりみんなと歌うのは、楽しいと思いました。たくさんの人に聞いてもらって、この合唱団の良さがわかってもらえるように、これからもっと練習したいと思います。

### ●多藝愛理（小6）

皆さん、こんにちは  
第8回定期演奏会を見に来て下さってありがとうございます！今年のプログラムは、とても魅力があります！とくに、「葉っぱのフレディ」と「きこえてくる」です。なぜかと言うと豊混さんと合同なのでとても迫力があって綺麗なハーモニーだからです。(・\_・)ノ 豊少は、衣装もそろえました！どうぞ皆さん、楽しんで下さいo(^o^oあと、ジブリの歌もあるので皆さんも一緒に歌って下さいねー(^o^)

●中井 亮 (高1)

ぼくは今回の定期演奏会で豊少を卒業します。小1から今まで、ぼくの居場所だった豊少でした。今回は受験も重なって大変でしたが、自分の今できることを仲間といっしょにやろうと思います。これからも豊少を応援してください。

●西岡彩音 (中1)

今回歌う曲の中で、「葉っぱのフレディ」が一番好きです。もみじの葉っぱたちのそれぞれの季節の様子が、音や言葉に表れていて、歌っていてとても楽しくて気持ちよくなります。「葉っぱのフレディ」は、豊混の定期演奏会で以前歌ったことがあるのですが、また歌えることになってとても嬉しいです。

この曲の他に、「きこえてくる」という曲を初演します。いろいろな場所からいろいろな音がきこえてくるという曲ですが、ピアノの音がとても魅力的です。そして、信長先生の曲は、難しいけれどもとても楽しい曲で、みんな気に入っています。最後まで楽しんでお聴きください。

●野添円翔 (中2)

この度は豊少の定期演奏会に来ていただいて、ありがとうございます。今回の定演では『葉っぱのフレディ』が復活しました。『葉っぱのフレディ』は、私がこの合唱団に入って初めての定演でも歌った曲で、私が特に好きな曲でもあります。四季それぞれの表現と、豊混さんとの響きがとてもいいと思います。葉っぱをイメージした衣装もぜひご覧ください。『北越戯譜』は、歌がたくさんあって覚えにくかったけど、遊びながら楽しんで歌うのでよろしくお願ひします。

●濱口櫻子 (小3)

わたしは、ていえんに出るのは4回目です。わたしは、今回の全ひの曲が好きです。「葉っぱのフレディ」は、「夏」の場めんが好きです。「北えつぎふ」は、あそびながら歌うのですが、あそびを中心にはしないで、しっかり歌いたいです。全ひの曲をきれいな声で、歌いたいです。

●林あかね (小6)

私にとって、今年は3回目の定期演奏会です。毎回いい演奏だったなあ~と思います♪今年の曲では、「葉っぱのフレディ」がきれいなメロディーで、一番好きです。またソプラノリーダーの内賀嶋ひとみちゃんと一緒に歌える最後の演奏会になります。いつもしっかりしていて、やさしかったので、いなくなるとさみしいです。ひとみちゃんのためにも良い演説会にしたいです!!みなさん、楽しんで聞いてください♪

●福井那奈 (小5)

私は今年で定演に出るのは7回目になります。今回大人と子供で歌う「葉っぱのフレディ」は、私が入団した時に歌っていた曲です。あのころは、私がまだ小さかったので何も考えず歌っていましたが、今は「フレディ」の気持ちになって歌えるようになりました。私は最後の「6 やがて春♪」の中で「大きな木に明るい春がもどってきます~」と「大きな木~大きな木~」とだんだん盛り上がっていく、大人とのかけあいの所が一番好きです。豊混さんと一緒に歌うと迫力がでて、とても素晴らしい曲になります♪ みなさんどうぞじっくりお聞き下さい!

●福井里歩 (中2)

私は、今回の定期演奏会で7年目の出演になります。ちなみに!!中学校では、吹奏楽部でアルトサクスを吹いている、歌もピアノもサクスも大好きな、中学2年ですwww 今回のステージで特に好きな曲は、信長貴富さんの3曲です☆「世界で一番おいしいパンケーキ」は、まばたきも!息も!できないくらい速くて、ノリの良いところが魅力的です。。笑) 一方、「未来へ」と「きみ歌えよ」は、やさしい感じででも盛り上がるところがステキですww 「きみ歌えよ」では、曲中にメソからの歌いだしも多く、練習のときは・・・この曲を歌える!!っという嬉しい気持ちと、間違えたらどうしようというプレッシャーで、いつも緊張していました。。汗) シニアの曲は、これもまたメソからの歌いだしも少なくなくて、高音が思うように出ず、たいへんでした・・・↓↓でも今日は、いままでの練習を生かして、頑張って歌います!!♪

●堀 愛乃香 (中2)

今回は、私にとって二回目の定演です!! 今年も練習にあまり参加できなくて迷惑をかけてしまっすいませんm(\_ \_)m 本番は間違えないように最後まで頑張ります♪ (^o^)/

●前田萌衣 (高2)

いつも笑い声が絶え間なく響き、とてもいい雰囲気の中、毎週楽しく練習しています。豊少の練習は私の週一回の楽しみの一つです。信長先生の曲は難しいけれど大好きです!歌いだしたら止まりません♪ また、豊混の皆さんと一緒に歌う「葉っぱのフレディ」と「きこえてくる」は、合同練習の日が待ち遠しかった!大人も子どもも一緒に大勢で歌う感動を皆さんにお伝えできればうれしいです。私たちの歌声がいつまでも皆さんの心に残りますように・・・(^)v そして、次は一緒に歌いましょう(\*^\*)v

豊中少年少女合唱団のこれまでの委嘱曲

・2004年「ファールさん」	詩：長田弘	曲：萩京子
・2005年「大阪のわらべ歌」		曲：山岸徹
・2006年「一本の木の下で」	詩：朝比奈尚行	曲：萩京子（個展実行委員会共同委嘱）
・2006年「こおろぎは歌う」	詩：ロルカ	訳詩・曲：寺嶋陸也
・2007年「生命」	詩：矢田部誠子	曲：矢田部宏
・2008年「沖縄のスケッチ」		曲：寺嶋陸也（豊中混声との共同委嘱）
・2009年「きこえてくる」	詩：まど・みちお	曲：萩京子

### ●牧口こころ（高1）

小2で入団した私も早や高校生になりました！今回の定期演奏会も楽しい曲ばかりぎっしり詰まっています。私の中での演奏会の目玉は何と言っても「葉っぱのフレディ」。豊中混声さんの定期演奏会で歌ってから6年経った今でも改めてすばらしい感動的な曲だと思います。大人と子供の合唱でお送りするこの曲は聴いていてわくわく、どきどき時にはハラハラさせてくれます☆  
「春」から季節がめぐって「やがて春」まで「葉っぱのフレディ」の世界に Let's go with us!!  
豊少の定期演奏会にこられたからにはどうぞ最後まで私達の歌声にひたってくださいね♪：)

### ●松崎江吏子（中2）

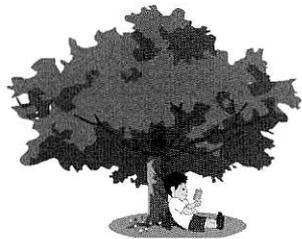
私にとっては2回目の定期演奏会です♪  
特に好きな歌は「世界で一番おいしいパンケーキ」です。音程は難しいですが…とても楽しい歌なので会場の皆さんにその楽しさが伝わるよう、笑顔で歌いたと思います。素敵な定期演奏会になるように頑張ります！

### ●宮本梨理花（中1）

今年も定期演奏会に向けて頑張りました。難しい曲もあり、大変苦労しました。大人の豊中混声合唱団との合同の曲は、練習の時つられたりしました。（笑）  
『葉っぱのフレディ』は、フレディの人生が曲に込められています。それをどういう風に表すかかんがえ、分からなかったりしました。  
どれも（他の曲も）良い曲です。頑張って歌うので、ゼヒ！！聴いて下さい。(o≥▽≤o)b

### ●村田咲子（高1）

北越戯譜は小学校4年生の初めての定演で岩田ちかちゃんとお縄を飛んだ、楽しかった思い出の曲です。また歌えてうれしいです。でも今回自分が高校生になっているのはちょっとヘンな感じです。  
葉っぱのフレディは大・大・大好きな曲です。何度でも歌いたいです。  
高校受験で長い間休んでいましたが、また歌えてうれしいです。みんなと声を合わせて歌うと気持ちがすっとします。私のうれしい気持ちが客席に少しでも届けばいいなと思います。



### ●森 万葉（中1）

今年の定期演奏会は、信長貴富先生の曲や、葉っぱのフレディ、シニアとジュニアで分かれて歌う曲がありますが、私は一番葉っぱのフレディを頑張りたいです！！  
信長貴富先生の世界で一番おいしいパンケーキは楽しい曲なので、好きです！！  
今年の定期演奏会は、去年の定期演奏会より、もっともっとういものにしたいです！！  
頑張るので、最後まで聞いてください！

### ●矢熊 歩（小6）

私は3回目の演奏会出演なので、「葉っぱのフレディ」と「北越戯譜」は初めてですが、2回目の人に負けないように一生懸命歌います。  
一番好きな歌は、「葉っぱのフレディ」の「やがて春」です。「春が来ますよ大きな木に、夏も、大きな木に」という歌詞の部分のメロディーがきれいなので、好きです。他には、「風のとおりの道」も気に入っています。「はるかな地、旅ゆく風、道しるべ」の部分が特に好きです。苦手な曲は、「北越戯譜」の「大の阪」です。なぜかという、息が続かないからです。でも、がんばって歌います。どの曲も心をこめて歌いますので、最後まで聞いてください。

### ●矢熊 光（中3）

私は今回で8回目の定期演奏会になります。今回は今までと違って、あまり練習に参加できなかったの、家で練習をがんばってきました。  
難しかったのは、ラテン語の曲の「Salve Regina」です。ラテン語なので歌詞を覚えるのが大変でした。難しかったけれども、私の好きな曲です。練習では、みんなで意味を考えたり、パート毎の反省会をしたりしました。それだけに、思い入れが深い曲です。  
私の一番好きな曲は「葉っぱのフレディ」です。どの曲もいい曲ですが、私は「雪」が大好きです。コーラスはもちろん素敵ですが、ピアノがすごく素敵です。このステージは、毎年、賛助出演していただいている豊混のみなさんと歌うので、豊少だけで歌う時とは違った雰囲気になります。精一杯がんばりますので、是非、最後まで、聞いていってください。

### ●矢野真泉（4年）

私は、去年の秋に入ったばかりなので、このような大きな舞台に立つのは、初めてです。  
定期演奏会は、一年に一度だからこの時間を大切に過ごしたいと思います。  
私たちは、ずいぶん前から練習し、努力をしてきました。一生懸命歌うので、ぜひ聞いてください。

## 新入団員大募集！ . . . . . 定期演奏会後の今が一番入団に適した時期です！

練習日：毎週土曜日 13時～16時 場所：曾根の中央公民館ほか

連絡先：西岡（0797-88-1890）、牧口（06-6858-0252）

E-mail：toyonakabgc@yahoo.co.jp

## 見学会のお知らせ！

5月8日(土)13時～見学会を開催します。お気軽に中央公民館4階の多目的ホールへきてください。できれば事前に電話をいただくと、準備の都合上、ありがたいです

## ～ プロフィール ～

西岡茂樹（にしおか しげき）・・・ 指揮



1955年兵庫県生まれ。高校時代から合唱と指揮を始め、その後、大阪大学混声合唱団で3年間に亘り学生指揮を務める。

卒業後は豊中混声合唱団に入団し、作曲家の三善晃氏、高田三郎氏、柴田南雄氏、さらに合唱指揮者の田中信昭氏、須賀敬一氏との出会いと師事により合唱観と活動軸を形成してきた。

指揮活動の最大の関心は、『世界に誇ることができる日本固有の合唱芸術の創造』にあり、主として現代日本の作家の意欲的な作品をとりあげ続けている。これまでに三善晃「伝説」・「詩の歌（女声篇）」「葉っぱのフレディ」をはじめ、池辺晋一郎、一柳慧、鈴木英明、高田三郎、寺嶋陸也、

新実徳英、萩京子、山岸徹、矢田部宏の諸氏等への委嘱初演を成功させている。

また近年、『大人と子どもが共に歌い合う合唱』にも注力し、委嘱活動を推進している。

現在、他に、豊中混声合唱団、女声合唱団あい、女声合唱アルモニレジュイ、関西大学グリークラブ等で指揮を務める他、客演依頼も多く、幼稚園から熟年までの幅広い年齢層をカバーしている。

関西合唱連盟理事、大阪府合唱連盟理事、日本合唱指揮者協会関西支部委員、奈良産業大学教授。

E-mail shigeki.nishioka@nifty.ne.jp URL <http://www.nara-su.ac.jp/~nishioka/music.htm>

西岡恵子（にしおか けいこ）・・・ ピアノ、合唱指導



中学・高校で合唱を経験し、神戸女学院大学で声楽を専攻。卒業後、ヤマハ音楽教室 講師、自宅でピアノ指導などを行うが、合唱が恋しくなり豊中混声合唱団に入団、パートリーダーなどを務める。現在、豊中混声ヴォイストレーナーの児玉祐子氏に師事。

♪創団のころからのメンバーが三人、卒団します。子供たちの成長をずっと見ていられる幸せには、いつか見送らねばならない寂しさが伴い、たくましい成長を願う気持ちと裏腹に、ずっとこのままでいてほしいという気持ちもちよっぴりあります。それでも、みんな一年一年確実に成長し、今日は、去年とは一味違う顔で登場します。そして豊少も、みんなと同じように一年一年、成長していきます。

武知朋子（たけち ともこ）・・・ ピアノ



京都市立堀川高校音楽科（現 京都市立音楽高校）、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。ミュンヘンにてM・シュリユーター、カールスルーエにてW・ヤーンの室内楽マスターコース修了。その他ミラノ、ウィーンにおいても研鑽。1995年、友愛ドイツ歌曲コンクールにおいて最優秀伴奏者賞受賞。2003年トスティ歌曲国際コンクールにおいてトスティ・ピアノ賞受賞。第17回京都芸術祭において最優秀協演賞受賞。近年は声藝舎オペラのアンサンブルピアニストとしてヨーロッパ公演に参加。

近年、大阪府合唱祭「大人と子どもが共に歌う連盟合同」にピアニストとして参加。豊中混声合唱団第48回定期演奏会にて新実徳英作曲「宇宙になる」を、大阪大学混声合唱団第50回定期演奏会にて一柳慧作曲「未来へ」を、いずれも西岡茂樹の指揮によりピアノ伴奏で初演している。

♪それぞれに違った名前を持ち、顔かたち、性格は様々、話し方、歩き方も色々… そんなひとりひとり（葉っぱ）が自身を存分に輝かせ、そしてみんなで一本の豊かな木を創り上げる瞬間を体験できるのは素敵なことだと思います。いったいどんな木が現れるのか、とても楽しみです。



OG スタッフ 河中季子（豊中混声合唱団ソプラノ）

♪本日はお越しいただきありがとうございます。私は第1回の中から歌っていますが、毎年度その年の色があります。今年も子ども達の力には圧倒させられるばかりでした。相手に歌を届けようと思って出した声は、とてもきれいです。いつもは元気いっぱい走り回っている子でも、一生懸命口を大きく開けて歌っています。そのような姿も見ただけだと嬉しいです。今年度も豊少は期待を外しません。今日はどうぞ、温かい目で演奏会をお楽しみ下さい。

## ソフラー



内賀島 仁美	大1
小野 瞳	高3
河中 彩子	高3
村田 咲子	高1
小野 楓	中3
江田 果林	中2
堀 愛乃香	中2
松崎 江吏子	中2
植田 亮太	中1
水津 早智	中1
宮本 梨理花	中1
鎌田 笑美花	小6
林 あかね	小6
矢熊 歩	小6
北村 董	小5
矢野 真泉	小4
浅井 詩乃	小3
高野瀬凛之介	小3
濱口 櫻子	小3



## メロソフラー

内賀島 潤	高1
大谷 琴美	高1
矢熊 光	中3
大竹 沙結梨	中2
野添 円翔	中2
福井 里歩	中2
西岡 彩音	中1
森 万葉	中1
水津 香緒	小6



## アルト



今西 梓	高3
前田 萌衣	高2
中井 亮	高1
牧口 ころこ	高1
大澤 菜月	中2
多芸 愛理	小6
福井 那奈	小5
大澤 千帆	小4
大家 広平	小1

豊少のホームページを見てくださ〜い! . . . . . 私たちのことがよくわかるよ!



<http://homepage1.nifty.com/nishioka/toyo/>

豊中少年少女合唱団

検索

# I 信長貴富作品集

## 1 世界で一番おいしいパンケーキ

詩:長田弘

ポール・バニアンのパンケーキは  
世界で一番おいしいパンケーキで、  
世界で一番大きな重たい斧で  
世界で一番高い木を伐らねばならぬ  
世界で一番深い森の樵夫のポールが、  
世界で一番辛くて長い仕事を終えて、  
世界で一番素敵な日曜日の朝に  
世界で一番汚れた頭を天国で散髪し、  
世界で一番のドタ靴を地獄でみがいて、  
世界で一番なじんだ木のテーブルについて、  
世界で一番働いた大男のために  
世界で一番息のきれいな女房のキャリアが、  
世界で一番新鮮な卵を割って、  
世界で一番素晴らしい日の光り一つまみと  
世界で一番ふるった小麦粉を混ぜあわせ、  
世界で一番明るい台所で、ありっただけ  
世界で一番たいせつな知恵を働かせて、  
世界で一番使い込んだフライパンで焼き上げた  
世界で一番つつましいパンケーキ。

## 2 きみ歌えよ

詩:谷川俊太郎

きみ歌えよ  
哀しいこと つらいこと  
ひとりで歌えよ  
あのひとの名を大声で  
歌えば 歌えば 歌えば ああ  
うその涙は出てこない

きみ歌えよ  
嬉しいこと 好きなこと  
ひとりで歌えよ  
バカも卑怯(ひきょう)もまるだして  
歌えば 歌えば 歌えば ああ  
ベートーヴェンもともだちさ

きみ歌えよ  
きみのこと 洗いざらい  
ひとりで歌えよ  
こわれたギター抱きしめて  
歌えば 歌えば 歌えば ああ  
誰かがいつか耳すます

## 3 未来へ

詩:谷川俊太郎

道ばたのこのスマレがき今日咲くまでに  
どれだけの時が必要だったことだろう  
この形この色この香りは  
計り知れぬ過去から来た

遠く地平へと続くこの道ができるまでに  
どれだけのものが人々が通ったことだろう  
足元の土に無数の生と死が埋もれている

照りつけるこの太陽がいつか冷え切るまでに  
目に見えないどんな力が働くのだろう  
私たちもまたその力によってうま生れてきた

人は限りないものを知ることはできない  
だが人はそれを生きることができ  
限りある日々のか彼方を見つめて

未だこないものを人は待ちながら創っていく  
誰もきみに未来を贈ることはできない  
何故ならきみが未来だから



## IV 3つのマリア賛歌

### 1 Ave Maria (おめでとう、マリア)

Ave Maria, gratia plena,  
Dominus tecum,  
benedicta tu in mulieribus.

恵み溢れる聖マリア、  
主はあなたとともにおられます。  
主はあなたを選び、祝福されます。

### 2 Salve regina (めでたし天の女王)

Salve regina, mater misericordiae:  
vita, dulcedo, et spes nostra, salve.  
Ad te clamamus, exules, filli Hevae.  
Ad te suspiramus, gementes et flentes,  
in hac lacrimarum valle.

Eia ergo, advoata nostra,  
illos tuos misericordes oculos ad nos converte.  
Et Jesum, benedictum fructum ventris tui.  
nobis post hoc exsilium ostende.  
O clemens: O pia:  
O dulcis virgo Maria.

めでたし元后、あわれみ深いおん母  
私達のいのち、なぐさめ、望みなるお方、めでたし。  
私達、さすらいのエヴァの子は  
あなたに向かって呼ばわり、  
あなたに向かって泣き叫びます、この涙の谷で。  
私達の代願者よ、あわれみのおん目で  
私達をかえりみてください。  
ご胎内の祝せられた尊い御子イエズスを  
この旅路の果てに示してください。  
ああ寛容、ああ仁慈、ああ甘美なる  
喜びのおとめマリア。

### 3 Assumpta est Maria (マリアは天に昇りたもう)

Assumpta est Maria in caelum:  
Gaudent Angeli laudantes  
benedicunt Dominum

マリアは天に昇りたもう。  
天使も喜び、主を讃え、祝福せん。

## V 葉っぱのフレディ

詩: 三善晃

### 1 春

はるがきました 大きな木に  
あかるいはる やさしいはる はるがきて  
ふといえだに 葉っぱのフレディ うまれました  
はる はる

はるがきました 大きな木に  
あかるいはる やさしいはる はるがきて  
葉っぱのフレディ うまれました はる はる

はるかぜ くるくる フレディ くるくる  
ことりたち おはよう なかまたち おはよう  
お日さま ほかほか みんなも にこにこ

はるがきました 大きな木に  
みんななかまだ フレディの  
はる はる フレディの はる



## 2 夏

なつがきました 大きな木に なつ なつ  
たのしいなつ はげしいなつ  
フレディと なかまたちは  
ちからあわせ かぜおくり  
すずしいかげ つくりました  
なつがきました 大きな木に フレディたちの

お日さま かんかん  
夕立 ざあざあ  
ひんやり こかげ  
子どもたち あそべ  
かぜ そよげ  
おじいさん おばあさん  
むかしのおはなし きかせてね

なつがきました 大きな木に  
フレディたちの

## 3 秋

あきがきました 大きな木に  
あきがきました みんなの木に  
しもがおり しずくがひかり  
あき ひんやり あき さびしいあき あき

みんながみんな いろとりどりの  
もみじのはっぱに になりました  
こいきいろ アルフレッド  
もえるあか クレア  
むらさき ダニエル  
フレディは あかと あおと きん  
みんなみんなが ちがうえだで  
ちがうかげ うけ ちがうひかり あび  
だから いろとりどりの みんな もみじになりまし  
た  
あきがきました 大きな木に あき

## 4 冬

ふゆがきました 大きな木に  
ふゆ ふゆ きびしいふゆ  
まっしろい ふゆ  
つめたいかぜ ふきました  
ふゆがきました フレディたちの木に

みんなは えだを はなれてゆきました  
はらはら アルフレッドも  
はらはら クレアも  
さむいよ ぼくゆく わたしも  
みんな さよなら

—ダニエルの間奏曲—

でも と ダニエルはいいました  
みんな かわるだけなんだよ  
せいっぱい いきたからね  
さよなら フレディ ぼくもゆく  
と ダニエルは えだを はなれてゆきました  
はらはら ほほえんで ほほえんで  
さよなら



## 5 雪

ゆきがきました フレディに  
やわらかいゆき やさしいゆき  
ゆきにさそわれ フレディは  
えだをはなれて ゆきました

しろいふゆ あたたかいゆき  
ゆきはやさしくフレディを むかえいれ  
むねに だきしめました やわらかに  
ゆきにつつまれ フレディは  
いまは しずかなねむりに つきました

しろいふゆ	ふゆがきて
大きな木	ゆきがふり
木のねっこ	フレディは
ねむります	ねむります
ほほえんで	ねむります

## 6 やがて春

やがてはる あかるいはる  
あたらしいはるが めぐってきます  
はるがきます 大きな木に  
あかるいはるが もどってきます

そのときうまれるはっぱたち  
フレディたちの うまれかわりの はっぱたち  
フレディは はるのくる日を まってます  
大きな木と とけあって

はるのお日さま なつのかぜ  
あきのひかり ふゆのゆき

いきたおもいで ほほえんで いつまでも  
なかまみんなも ほほえんで  
はるがきますよ 大きな木に  
なつもきますよ 大きな木に  
あき ふゆ はる なつが 大きな木に フレディたちの  
はる なつ あき ふゆ また はる  
フレディたちの 大きな木に また

## VI きこえてくる

土の中から きこえてくる  
水の中から きこえてくる  
風の中から きこえてくる

ここに 生まれ出ようとして  
小さな 数かぎりない生命たちが  
めいめいの階段を のぼってくる足音が

ここに 生まれてきさえすれば  
自分が 何であるのかを  
自分の目で 見ることができるのだと  
心はずませて のぼってくる足音が

いったい だれに きいたのか  
どんな物をでも そのままにうつす  
空のかがみと 水のかがみが  
ここに たしかにあることを  
ここが 宇宙の  
「かがみの間」で あることを

土の中から きこえてくる  
水の中から きこえてくる  
風の中から きこえてくる

小さな 数かぎりない生命たちが  
ここへ ここへ ここへと  
いま 近づいてくる足音が

